

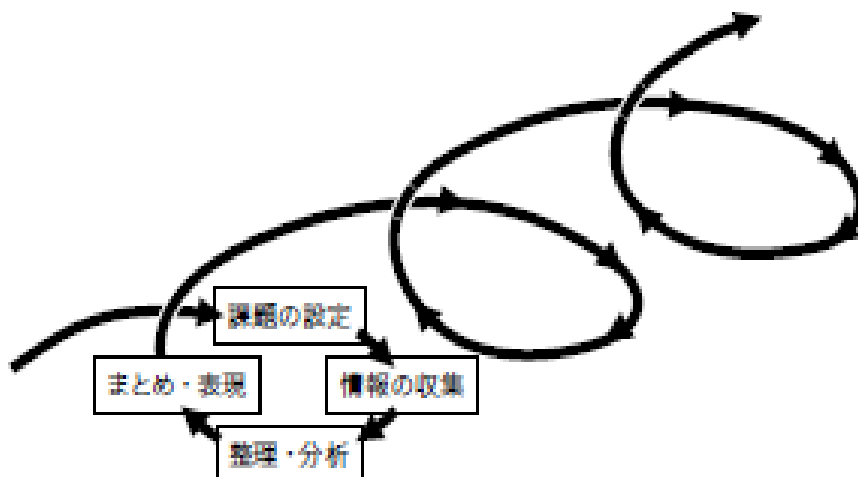
たんきゅうてき

探究的な学習の手引き



【5・6年生用】

探究的な学習について



「総合的な学習の時間」では、よりよく課題^{かだい}を解決し、自分の生き方を考えていくための力をつけることを目指しています。そのためには4つの学習の過程^{かてい}をたどり、「探究的な学習」とすることが大切です。

- ① 課題^{せったい}の設定
- ② 情報の収集
- ③ 整理^{ぶんせき}・分析
- ④ まとめ・表現






この4つの学習過程は、どんな学問でも研究でも、さらには実生活や実社会で生かすことができる考え方です。総合的な学習の時間の学習を通して、この学び方のよさを感じ、身につけていきましょう。

文部科学省「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総合的な学習の時間編」

文部科学省「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」を参考に作成

【4つの学習過程の進め方】 ☆参考にして取り組んだ例に☑をしてみましょう。

①～④の学習過程は、おおよその流れです。順番が前後することもありますし一つの活動で複数の学習過程を同時に行う場合もあります。先生や友達と相談しながら、課題の解決を目指して取り組んでみましょう。

気をつけること、大切なこと	例
<p>① 課題の設定</p> <p>テーマについて興味が湧いたことや疑問に感じたこと、気づいたことや考えさせられたことなどを出し合って、課題を決めてみましょう。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 体験活動から感じたことをもとに <input type="checkbox"/> 資料を比較して生まれた疑問から <input type="checkbox"/> テーマについて自由にアイデアを出し合いながら（ブレインストーミング） <input type="checkbox"/> 付箋などを活用し、気づきや疑問を類型化することから <input type="checkbox"/> テーマについてイメージを広げながら（ウェブニング）
<p>② 情報の収集</p> <p>課題が決まったら、課題を解決するための情報を収集しましょう。インターネットや本で調べるだけではなく、いろいろな方法から、課題に合った方法を選びましょう。</p> <p>※得た情報は工夫して（ノート、ファイル、PC等）蓄積していきましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> アンケート調査（街頭で、フリップボードにシール等で、WEBアンケートを作って） <input type="checkbox"/> インタビュー（直接会って、リモートで、電話で、FAXで） <input type="checkbox"/> 手紙や電子メールでの取材 <input type="checkbox"/> 図書室や図書館の資料、インターネット検索で <input type="checkbox"/> イベントや講演会に参加して <input type="checkbox"/> 観察・実験を通してデータを収集
<p>③ 整理・分析</p> <p>たくさん情報が集まってきたら、集めた情報を比べたり、分類したり、関係づけたりするなど、整理・分析してみましょう。そして、集めた情報の何が大切か、何が言えるか、足りない情報は何かなど考えてみましょう。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 地図を用いて（生物の分布、地域の危険箇所等） <input type="checkbox"/> グラフなどを用いて（棒グラフ、円グラフ等） <input type="checkbox"/> 付箋やカード等に表し、仲間分けして <input type="checkbox"/> 収集した情報の共通点と相違点を明らかにしながら（ベン図） <input type="checkbox"/> ランキング表を用いて（〇町の魅力ベスト5等） <input type="checkbox"/> 思考ツール（ロジックツリー、クラゲチャート、ピラミッドチャート等）を活用して
<p>④ まとめ・表現</p> <p>これまでの学習過程を通して、出てきた課題に対する自分の考えをまとめ、表現してみましょう。文章にまとめたり、発表したりするなど、いろいろな方法を工夫してみましょう。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自分の学びを見つめなおす振り返りカード <input type="checkbox"/> 報告会（保護者や地域の人を招いて） <input type="checkbox"/> 新聞やパンフレットの作成（相手を明確に） <input type="checkbox"/> ICTを効果的に活用して（目的を明確に） <input type="checkbox"/> レポートや作文（国語科での学習を生かして） <input type="checkbox"/> グループごとのポスターセッション <input type="checkbox"/> 提案をもとに意見を出し合うシンポジウム <input type="checkbox"/> 学習の成果をものづくりや総合表現に（ロゴマーク作り、PRムービー制作、劇制作等） <input type="checkbox"/> 社会への参画（祭りやイベントの企画、運営等）

【他者と協働して主体的に取り組む学習活動の学び方】

総合的な学習の時間は、友達や専門家、地域の大人と関わりながら、力を合わせて取り組むことが大切です。みなさん一人一人の個性を發揮し、主体的に学ぶこと、協働的に学ぶことのよさを実感しながら、課題の解決を目指して取り組んでいきましょう。



【様々な情報を活用して協働的に学ぶ】

○課題の解決に向けて、多様な情報を出し合い、情報交換しながら学級全体で考えたり話し合ったりしましょう。

- ・互いの発見の共通点や相違点に気付いたり、関連性を見付けたりしながら
- ・活動の目的や課題を明確にしながら

【異なる視点から協働的に学ぶ】

○物事を決定したり、はっきりさせたりする話合いや意見交換を行うなど、異なる視点を出し合ったり検討したりしましょう。

- ・収集した情報を比較したり、分類したり、関連付けたりしながら
- ・互いの興味・関心や経験等のよさや可能性を尊重しながら



【力を合わせたり交流したりして協働的に学ぶ】

○学級の友達と力を合わせたり分担したりして取り組みましょう。

○地域の人や専門家などとの交流を通じて学びましょう。

- ・仲間と力を合わせて取り組むことの大切さや喜びを実感しながら
- ・専門家からの助言、地域の大人からの励ましを受ける喜びを実感しながら

【主体的かつ協働的に学ぶ】

○問題を自分のこととして受け止め、力を合わせて、よりよく解決しましょう。

- ・自分の学習に対する自信と自分の考えに対する確信をもちながら

